

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公開番号】特開 2005-199727 (P2005-199727A)
 【公開日】平成 17 年 7 月 28 日 (2005.7.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-029
 【出願番号】特願 2005-92818 (P2005-92818)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 5/30 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 5/30 Z

G 0 6 F 3/12 B

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 27 日 (2007.3.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】シリアルプリンタ及びシリアルプリンタの印刷制御方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像形成ヘッドと画像形成媒体とが相対的に主走査と副走査とを繰り返すことにより前記画像形成媒体の上に画像を形成するシリアルプリンタであって、

J P E G 形式の画像データをホスト機器の復号機能を介さず印刷するために、

画像データを分割しながら読み込む読み込み部と、

画像データを復号する復号部と、

画像データを格納する格納部と、

画像データを印刷データに変換する印刷データ生成部と、

印刷データを印刷する印刷実行部と、

を有し、

画像単位でデータ圧縮された J P E G 形式の画像データから、データ圧縮した際の圧縮後のデータサイズよりも小さいデータサイズで画像データを一部ずつ分割して読み込みながら、逐次復号して格納部に蓄積し、イメージバンドの印刷のために必要とされる印刷データが揃ったら、そのイメージバンドの印刷を実行する

ことを特徴とするシリアルプリンタ。

【請求項 2】

画像形成ヘッドと画像形成媒体とが相対的に主走査と副走査とを繰り返すことにより前記画像形成媒体の上に画像を形成するシリアルプリンタであって、

J P E G 形式の画像データをホスト機器の復号機能を介さず印刷するために、

画像データを分割しながら読み込む読み込み部と、

画像データを復号する復号部と、

画像データを格納する格納部と、
画像データを印刷データに変換する印刷データ生成部と、
印刷データを印刷する印刷実行部と、
を有するシリアルプリンタの印刷制御方法であって、

画像単位でデータ圧縮されたＪＰＥＧ形式の画像データから、データ圧縮した際の圧縮後のデータサイズよりも小さいデータサイズで画像データを一部ずつ分割して読み込みながら、逐次復号して格納部に蓄積し、イメージバンドの印刷のために必要とされる印刷データが揃ったら、そのイメージバンドの印刷を実行することを特徴とするシリアルプリンタの印刷制御方法。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００２２】

上記目的の達成のために、本発明に係るシリアルプリンタは、
画像形成ヘッドと画像形成媒体とが相対的に主走査と副走査とを繰り返すことにより前記画像形成媒体の上に画像を形成するシリアルプリンタであって、

ＪＰＥＧ形式の画像データをホスト機器の復号機能を介さず印刷するために、
画像データを分割しながら読み込む読み込み部と、
画像データを復号する復号部と、
画像データを格納する格納部と、
画像データを印刷データに変換する印刷データ生成部と、
印刷データを印刷する印刷実行部と、
を有し、

画像単位でデータ圧縮されたＪＰＥＧ形式の画像データから、データ圧縮した際の圧縮後のデータサイズよりも小さいデータサイズで画像データを一部ずつ分割して読み込みながら、逐次復号して格納部に蓄積し、イメージバンドの印刷のために必要とされる印刷データが揃ったら、そのイメージバンドの印刷を実行することを特徴とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００２３】

また、本発明に係るシリアルプリンタの印刷制御方法は、
画像形成ヘッドと画像形成媒体とが相対的に主走査と副走査とを繰り返すことにより前記画像形成媒体の上に画像を形成するシリアルプリンタであって、

ＪＰＥＧ形式の画像データをホスト機器の復号機能を介さず印刷するために、
画像データを分割しながら読み込む読み込み部と、
画像データを復号する復号部と、
画像データを格納する格納部と、
画像データを印刷データに変換する印刷データ生成部と、
印刷データを印刷する印刷実行部と、
を有するシリアルプリンタの印刷制御方法であって、

画像単位でデータ圧縮されたＪＰＥＧ形式の画像データから、データ圧縮した際の圧縮後のデータサイズよりも小さいデータサイズで画像データを一部ずつ分割して読み込みながら、逐次復号して格納部に蓄積し、イメージバンドの印刷のために必要とされる印刷データが揃ったら、そのイメージバンドの印刷を実行する

ことを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】削除

【補正の内容】
【手続補正 1 5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 4
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 5
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 6
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 7
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 8
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 2 0】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 9
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 2 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 4 0
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 2 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 4 1
【補正方法】削除
【補正の内容】